授業科目	映画で学ぶ世界遺産					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	八尋　春海						
授業概要	映画の舞台となっている世界遺産を取り上げ、その遺産の詳細、その周辺国の状況, その他の観光資源などについて学ぶ。一方で世界遺産そのものが映画のロケ地になっていることは少ないため、重要な観光スポットがロケ地になっている映画を取り上げて、その観光地について学ぶこともある。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	授業で取り上げた世界遺産の詳細、その周辺国の状況, その他の観光資源などについて十分に理解する。 世界遺産検定 3 級に合格できる。
理想的レベル	世界遺産検定 2 級に合格できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物	20%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	T011104J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
授業で示したポイントを再確認する。	4

授業計画	
第 1 回	フランス・スペインの世界遺産について学ぶ。
第 2 回	イタリア・イギリスの世界遺産について学ぶ。
第 3 回	アフリカの世界遺産について学ぶ。
第 4 回	西アジアの世界遺産について学ぶ。
第 5 回	ドイツ・北欧の世界遺産について学ぶ。
第 6 回	東ヨーロッパの世界遺産について学ぶ。
第 7 回	東南アジアの世界遺産について学ぶ。
第 8 回	ヨーロッパ周辺の世界遺産について学ぶ。 小テスト
第 9 回	中国・韓国の世界遺産について学ぶ。
第 10 回	北米の世界遺産について学ぶ。

第 11 回	中米の世界遺産について学ぶ。
第 12 回	オセアニアの世界遺産について学ぶ。
第 13 回	東日本の世界遺産について学ぶ。
第 14 回	西日本の世界遺産について学ぶ。
第 15 回	まとめ
テキスト	『地図でよくわかる世界の国大百科』, JTB パブリッシング
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	旅行業務取扱管理者試験の旅行実務
課題に対するフィードバックの方法	毎時間、授業のポイントに関するコメントカードを提出する。提出されたコメントカードに対して次回の授業の際に、理想的なポイントを提示する。また、質問があれば回答し、理解が不十分と思われる内容については追加で解説を行う。
学生へのメッセージ・コメント	世界の国々がどこにあるかを再確認する。世界史の概要を再確認する。 授業中にはスマートフォンをかばんに収納しておく。